一般に近い八階の建物でその一階に

蒙古軍、

部隊長と包頭で劇的會見

大田氏(花玉石崎社長) 上 大田氏(陽軍中静貴族院 大田氏(明軍中静貴族院

一時半版日た

人||

趣を報告

課候務としても協力さ

行く原型の空

て源後藤特派員

子の準備を迫むべし、大佐報道に到らんとす

を認めなければならぬ。常り前のことだが、 日覧ポイコツト反對の

、實にこれ内地回胞を 光朝鮮趣音の外の景楽 ※謝思記のメッセージ 群国賞 マ長から、半島

1地文黄 機械、その権者態態に輸行の艦の階層院を攻撃す 響さんは悪質局という 発大通軍、このとこ 付品景藏植(赤倩葉動四十二件曾割四千三等一)小監網。 特價七回特價七回 ● 海軍將校體上用防寒長靴 要 上 毛 皮 付表型上ボックス革 雷 海軍航空防露防寒靴 ・ 特製改造 特很 ● 特製防寒靴 上部ゴムナシ 、異上毛皮糖製付表上黒コックスで

力なしでこのなりは

**決野子里の河南平原** 

の六萬八千方マイルの名更に鉄座にも恵まれた河

ど豫防藥

をはじめとして雅政、

を組織し省内を目倒したとまでいはれた。だからとまでいけれた。だから

膓疾患治療

るがいまや八年が光を 二十五六百萬の大衆を

見ない腸固なるものだ

参加の用意あり

ムス報道 **郷送** 

氏の上海戦略を爆燃して上海戦艦員へレット・ナ

を し数倍の殺菌薬なり はいかい サロール等の強殺菌力を有し併も 関作用なし質に強力なる理 はいかい ナフタリン、ナフタリン、

金に取りに述布されて 一般化によれば佛ソ阿阿 左の通りである ある、ナーペンド氏の 職器されてゐるとの以 関より様々として支那 答赤膓

敗走の敵集團を爆滅

使者を包頭に派す

設並に外蒙を經で南進する

帯占領迫る

見。下痢。大腸加答兒の特効藥痢。小兒棒便。大膓菌性膀胱加カタル。 投痢。 脇チブスの初期カタル。 歿痢。 脇チブスの初期

这一份那一份人会计算的方法的 新加工工人 金二四十四世 自用生物人 全十四十四十四 经对五十人 会八十年 经时间 经利益 人名英国西拉特

新發質 小兒用 初次丸 鱼

聖器記**語** 南信堂新樂部











+

由南京に到席したと云は山南京に到席したと云は

**育並に操縦士がモスコー** ればソヴエート製派行機 アメリカ人関端家の語る

二)南京から上海に到るに輸送された豫定と云は同地で組立を了した上空

中若干は伽紅インド友那の向け途られる模様で五十台のフランス製貨が

たれば最近プランスかずアメリカ土官より開発

# **灬電やラヂオで探す**

**柄床を蹴つて一生懸命の漁夫の妻** 昭和の『 一太郎ヤー

求めて名譽の出征に間に合せた銃後を飾る日本女丈夫の軍國美談が咲出

回田征贈名者の遠京版動間、関防。者夫人は三百周、大野政协観覧局に鑑み銭後の精緻を振くべく今」を思いでゐるが、これに對し唐 最所高等官以上の夫人有志は時 | なずことを申合せ、これが収職

郷土新聞を投下

則線将兵に慰問の手

開けるミ嬰兒の死體

一供が拾つた風呂敷

市場には標語

職有力者に 認識を平明化

本府本腰を入る 補助金を與へて養成

寺内最高指揮官より謝電

朝鮮信託店開き





















延岡市大火

題

意象を聴けて、意象の職舗へ、意象の職舗へ

城代理店

眉

前じ 響

堂林天岸山町本府城市

非み

图版

不道会計算ニ付別者セラ

原 」

道

敏質性

廣告

目にも……おと燃える燃える、秋だ、一軒目にも火が貼いた、三軒

贈收賄盥廻

**有守辯護士等四十四名** 

COLORODO.

新小メアントンキ igHibit !

ふ豫審終結公判に廻さる



4 ð 風极 東海林

よ歌時妻 数 タ 起ご 駅 一種 2 100 l=

用口鎖の激り 

Ø \_記

<sup>図</sup> 河大番 院

市上 き 東海 東 京 東 東 京 東 東 京 東 東 京 東

沒本 健一

山中みゆき

+

1-914B









金剛山探勝團

円舞曲を横の花 軍数 日本建軍 學校舞踊件黃曲 二男士の職 ・ 支窓 門 ・ 出機

一輪水光太郎 一口 樋 ① 蟹 料中內山 3 mg/k 無権 井日春 兵 等 めかお 井田華 母の尉中内山 思多數 草煙の賜 童鶯 軒中框

呼代

盎

ドゥルピエール アフコーディオン アレマ ゲ タレマ ゲ タレマ ボ アオニット

、國は地獄

命がけで脱走した一

同胞

戦慄の思出を語る

道に三原線を流しては関防費を

府黃金町中村魚屋事原田七十七 追ひがある――との二人は光州

人) (容異は假を流すその二)

恥めたものをソックリ献金する

に戦金し更に全校生徒申合せて栗

F列車を順覆させ故意に殺傷の では一鷹事情を開査し手厚い保護 肌刺す夜空に二女性の鳥追ひ を加へ、近く適當な職を則へて更 寅(ご)の頃名で、羅術憲兵隊本部 ある。一人は成北宮寮邢富宝色生 さにもめげず非常時の芸術気に 淨財を集めて献金 樂めて飲金する二人の修案なら

整統金思默の雨君は日曜日を利用一方面から率納された紅白の大猷

の赤はに参られ十七日夜上坡し、軍管局に舵納することになり府 江原道の献金 千年も昔の 口窟を發見

【茶川】江原道民の國防献金は十

【全州】神社の秋年大祭は十五日 やドングリを持ち寄り六個五十銭 四日正年現在で五萬七百九町上

奉納餅献納



タンニン酸幼兒のお腹で結石

特して行くので、親は下舵と から突然仮を食はずれく否ま 光州】子を持つ復は御法部 〇グラム县さハセンチ、直徑、センチ、この他にまた重量五 院の調院長に設施を仰ぐと共 に入院、測院長執刀のもとに 子を持つ親に警告

間島在住の同胞を

國機を獻納

五十萬半島人の赤誠凝つて

近く飛立つ。間島號、

迎ひを飾して一緒二銭と投入し事 徒に徹底せしむべく校内に動像

普枝生徒の献金

精米所の火事

機室から田火し大事に至らんとし

良、警察官と協力して消火に努め」で取調中、月下出級最盛期のこと

とて同工場では全力をあげて敬憐

方なのでこの程光州道立監 匹センチの二つの石を競見、

【江秀】論山郡京解菁校四年生金「郑町縣群帶天葬山支店祭一工場故「懸念書屋を施し、駆けつけた御跡」田文原理及凝潔については葬山業。中であつたものである一首。校生、徒の「献」会

四萬七十百四十七回に建し韓

三〇〇周 | 出版よりでは豫定戦に達するもの知ば蔣一 | お観ぶりでは豫定戦に達するもの 金を自競的に解出した人々でこの

戦死の命日

應召勇士のため

度物と親の話を対照して興 で、大和果、約一ヶ月前親の いてあった建楠を食べたの が日中にタソニン酸の塊と が日中にタソニン酸の塊と が日中にタソニン酸の塊と が日中にタソニン酸の塊と

十八日午前七時頃工場附近に採製造工場を観賞されたのを 煙草小質人の貯金

者として智量展別ペ中 ら城赤を一様することになつた、名を引致したが内七名は短距線を 様方針で道路下水は勿論、家愿が生を捌し市内のを食料を行ひ二十 のものには発献的に傷へつける残

風呂尾荒し

巨大阪商船原出

## 必死の運動が効を奏して 吉報が舞ひ込む

如く官民一致して黙望し貿易關係方面をは

釜山の對北支貿易は武に完全な經濟的派路 定期貨物船が釜山に配船される機械である の明報があつたので直に関係方面へ通牒し 釜山衛継を必要と認め目下成案取締

能進率む るを所り

中には小刀が一箇 陵邑の掘出し物 ものがあるものとみられる(真真 亦中には今後も相常な振り出し

雷管爆發で

柔道半島代表

頭痛で

馘首された

【釜山】府民の保鑑と市街郷化の 【蔚山】十七日突如襲つた時候外 霜初氷

整備を强制

4州】「百五十萬を南道民の赤 | 萬間を突破してゐるが、十七、十

熟誠の献金は殺到

全南の献納運動に

一家族が揃って関院戦争とした著【釜山】父親最死の命日にあたり

しかも内地人唯一人の僻村

(が稻を刈る

生業報閥数』をはじめ「全南 一八の南日間に道軍運職盟に寄託さ

聞く瓜民を感謝させてゐる。

水原の乞食狩り

では低高級人換発中永登神町「時計一箇セルロイド眼劒羅紗オー

一家一板ノ

もならないんぢゃないか、 れまでの様な「厚みのある と、案じます。 バニシング」では、なんに パピリオの粉をお使ひの せっかく細かい粉を、こ あれずさ 

きたいんです。

粉と同様、世界的發明と

方は、 これを使っていたゞ

・ イスー般用が存在していますから。 いっていくと思ひますからいなった。本質なのが、すぐなるです。 しかし、本質なのが、すぐなるです。 いっていくと思ひますから。

内鮮運輸性出帆 大利組回漕部

感神婦胃 胃経人腺 防痛病病





本舗宛御送り下されば抽籤の上二十枚に一 最寄りの販賣店へお渡しになるか又は直接 (離脈は失戦・間の計算)住所氏名を明記して 本當籤の割合にて進星致します オリデナルクリー ム大版の空函に

て本舗宛御送り下されば抽籤によらず 空 園 三個 (動用がは大阪二個の計算)を取まとめ 直ちに右帶留を御送付申上げます 御熱心なる御愛用者の爲めに大瓶の

**尙御買上げ毎に販賣店にて即時** 

オリデナル香水紙 進号

東京市日本橋區水天宮前

本緒 機安藤井筒堂

悪んでみたことがある 『関がわり、こくでは大勢安朝が

から金鵬剛用の技術が特に進んで、る『近代的』とも指すべき調子が

ダポメエといふ例は古く これには今日の文化園民のいはゆ

最近の研究に依ればその文化の「揚げたものも、その一つであるが

だ決して滅びてはるない。ことに この藝術は今日に完るまで、未

他の工機品に専用する技術を修得。にユーモアが思つてゐることは、

オメニ國人は生來後町内閣民

て、すでにダオメニ関人の場を各 の

た

枯果で

あると

い
は

れて

るる

、

セソスは、運動の表現であり、更 多分に加へられてゐる、これらの

して、何時の頃か源温の昔に於

同様な目に跳つてあるがまだ一人。もその作り方のリアリステイツタ

『歐洲人が開地に入らぬ前に』が、な聴に至っては、正に現代の工藝

民が入り込み、帰己征服されたと、を作ることに妙を得て居る、しか、現在アフリカはヨーロッコ諸國「で金屬を用ひて、種々様々の人働

**ある機織職工を扱つたもの** この金廟製作品は、多くの徒弟を使役して働いて

何だと思ひますか

て見がらり、ことでは欠野女明が「家が見てぬ難くべきものがある」であれたといふ魔大にして有力な「家が見てぬ難くべきものがある」

雲寫眞展覽會

十九日より二十一日迄 三中井ギャラリーにて

たのは明治十年頃來朝した一闡の せ、地震學の連むべき道を明示し

つけたといはれてゐる

れたのは明治五、六年頃ドクトル

日本で地震計を以て観測の行は

ヴェルベックが大理石の桜上に四

製剤を開始した、日本で地震動の |三の測量技師英人へソリー・ピー |七月その地質計を東京赤坂展奏町

ジョイネル氏の官舎に据え付けて

公式觀測は此地袋計によるものを

以て嚆矢とする

|於て單獨に行はれ、世界に光鏡を | が分る様にした。 これより先き主

部省測量司ではイタリーにポルコ

れ等の器械を敢良して地動の變位

然るに明治十一年ワグネルはこ

震現象を講論した事の非を判明さ

4根板として従来単に学想的に地|

る事を企て、その得られた『記歌』 即ち眩眩器を使用する企では世界

各地で多く行はれてゐたが、地震 扱助する物體を観察する方法― 置かれたのである、それでは自ら

るが、最初日本で始めて地震計

製作に着手して地震動を記録す

ピングをして観測を行はしめた

風者の影楽した器械によりクニッ はワグネルがマレット其他の地段 要引と駆する

の別名を

変表した。

一地像の

の例名は
地質計によって

地震

の記録の得られたことが地質単数一特にその時刻を知らんとする試み

から振子を用ひて地震動の衝撃、

た地震計を作つて試みられ、

**佐報り日本が世界に記絶して│達の第一歩であり、此處に礎石が** 

此程「明治大正時代に於ける地

はて?この寫眞は

特選第四席 (積雲---片積雲) 川

に近するとこの集物はそれ自らよ

7も二十億倍の水面を受い資味が一階からでも行方不明の飛行機を探しの効果がある

い色の水の大きな面は非常な遠距

中に契約を入れると可成是時間そ

関邦國防戦争では非常時局認識し

近面二十三日青郊面二十六日光北面二十三日青郊面二十四日上

U

ペラーを後尾に

ž

米國陸軍最新爆擊機

國防義會が主催

時局映畵 開豐郡全面 探すに便利な染料

上空からはつきり見える

に対応し時間に近ての時間を広さ に対応し時間に近ての時間を開

しめるととしなった開催日は左の

**プ八日より本月中各面に於て開催** 依頼し、國院義合主催の下に來る **吸の朝鮮記録映画製作所説回班に** の巡回映画公開を行ふととなり京

一个時のラデオー

ため脳内全般に亘つて変那群型

れる事になった、氷の中に置って

水上飛行機の墜落地を

職者江川、井柴、小杉、基、花機影中のもの『時代の雲』済瀬珍子。島主演 監督小杉、江川、覇主演、慰愛元成作品で限りたき削進。内田

で

今度、花の外側を氷で包んで送ら 多く、對派が政策されて居たが、 と以下の温度となるので、指傷が 称上の低温に通ひ、学度よりずつ

可なり前からのことで、チャン斑 ひ触らせました。 お分にいっていったのは、もう、強しをしたとか何とか、在分にい れて居りました。 の家と太郎の家との間には、伸よ くして行からといふ料果まで変す。分の都合から太郎を仲間にしたと それを本気にしたのが、昔は自

整髪料は近代人の・・

教養養

の

計量

チャン明の家の庭 太郎は横げさまに磨ちました。 ある 電話 プつけることになりました。

も太郎をいちめました。太郎は、 それだのに、チャン坊は、いつ川向いの米屋里でが「太郎は怪 からん、群然へいひつけてやれる とのある英公で、それについい

でいる。何時も大僧栄度也の温度、ビジと牧僧してあましたが、太郎 などと概ぎまはりました。 何時も大僧栄度也の温度、ビジと牧僧してあましたが、太郎 などと概ぎまはりました。 でんこう は、よく太郎の気持ちを知つてある。 は、よく太郎の気持ちを知つてある。

に太郎を射ちました。

別丸の入つてゐる空氣統で、本な チャン場の臨仕党れる一方です ナイフを特出して、チャン場をやもありません。 くなつて、お家にあるペチンコヤのても、手を殺める領持ちは少し 太郎は、もうだまつてあられな を能びて来るまでは、誰が何とい が、太郎は、チャン場が心から聞

サイタミンC の新製出

報を示しつ、あるソヴェート権形 Cに比較し、その質に於て遜色な で支薪たた敗獲が胎け加へられた。、人類體位向上への勘視の至時 繁華政党所は、とのほど人工的に マークス・スコーのオルジョニキーゼ化形としい貢献だといはれてある。

近科學の分野に於て目覚しい常

白き手の人々

ラーは横鏡の後尾に附いて居る所謂「押し田し怨」のプロペラーで、孫様士、依頼者、鴉との歌よりも恐輻能力が大であると謎つて居る。此の飛行横は、エンジンに二品、プロペを胸腔軍では、擬胤拵賦架と、梅園総太喜を備へた五人乗りの凝點神を建造し之までの本軸腔軍では、擬胤拵賦架と、

手は、何にも貼けられずに、前方を見る事が出來る

日本最初の地震

大理石の板に水晶球

あるが昨今前と撮影、これが巻る一熱心さに西院する大いに思議し、の下に既に光枝末製作を追めつと ラとして裾披川徹を申出ると云との下に既に光枝末製作を追めつと 代衍子その他、特に選ばれたラケ 行ったかこのシーンに山麓した疎 テニスコートを信受けての振然を 新興用泉に於て西郷平監督、高野一式ふ有様、その別校の別生の思生 を直ちに基本門佛後に帰じ回校の|阿場面の撮影は鎌穂以上の効果 田美、大内語。眞山くみ子等主版 | 集もずかり移んで進んでエキスト 丁女史の傑作 「白き手の人々」は **手続に連載、秘書を博した吉成信 | 運倒れもすばらしいハリキリ方で** 收め得たといふととである (質量 クランクが終ってもまだ様けると

秋晴の下快調ロケ

ット持つては腕に発えの天狗女優し

地震単孤党。その一層歌出する極進尾大地環があつてからは日本人の

明治二十四年十月廿八日かの歳

定する目的を以て、今日所聞大森 背渡い部分に主じ掛けらるとにぞ

一株爽快な忌飼

既する一地度計を非常し、 筆に於て用ひられ、田中**南**域士と

素したのである 映画 ニュース

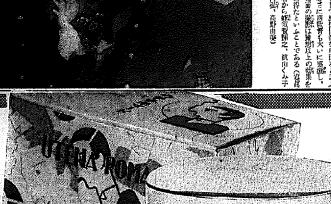
**沼三十 ] 年以來帝國大學地種學說** 4年に硬表した。この地震計は明 心族計の製作を敢行し、明治三十 かた。まつ大森博士は地震動を加 で作り出し、従つて研究現象も相

☆ 粘稠は快適・光瀑は自然・芳香は高雅です-

娯ぎ たる 整髪美

☆純植物性ですから洗製容易で爽快です! ☆ 装毛素豊富にしてフケ・カユミ・岩禿解消!

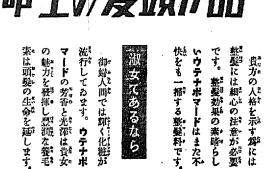
が兵職ごりを全してゐる権から、やないといふのでした。が兵職ごりを全してゐる権から、やないといふのでした。 が不可能とされてゐたヴイタミン 『合成ヴィタミンC』を製出する市 に成功した、これは従来人工合成



物植純

楽は頭髪の生命を延します。

流行してゐます。 ウテナポ の魅力を發揮し盟潤な養毛 マードの芳香と光澤は貴女 御婦人間では解く化粧が



淑女であるなら

藥傷外庭家。田武

用のサキシールを主劑とし、これに特 の上皮形成・肉芽促生薬として醫界愛 サキションは、鄭化學上最も進んだ協 殊殺菌消毒薬と、痛み痒み止め薬を配 した類のない外傷薬です。

殺菌剤遊作用によつて病菌の侵 切り傷、ナリ傷、打撲傷、やけ と、靴ずれ等……にぬりますと

顔剃り後、 肌の荒れ 新生して傷をなほします。 に、傷面には速に肉芽や表皮を に、傷面には速に肉芽や表皮を

等にもよく効きます。 皮膚病、痒み、鼻つまり、鼻カタル その他、ひょ、しもつけ、わかぎれ 御緯人方の化粧下や水仕事によ る手の売れにも重変です。 突かにします。 人を防ぎ、肌をとゝのへ気分を

大阪市東監道教育 大阪市東監道教育 大阪市東監道教育店 壁んに愛用されてゐます。或は旅行時の携帶薬としていま 10歳 三0歳 六0歳 1回10

國東代理店 夏京市本町 韓雄 小西新兵衛商店 87(1)100

|| ②武田發賣品|

Approximation of the second se

Socion

日の丸 家に一雑

スポーツ、ハイキング

けますと、剃刀負けや病菌の侵職方のモゲ剃りのあるに軽くつ







設鈴木園店

の変え、持、歴活機・ひ  味の素。 を殲滅。味

前着陸を敢行

の有力融長部隊称一選した我が空軍〇〇隊は、

張り切る のも尤もだ

元山第二公替校(約28)

地上三十機をも壌滅

我海軍機漢口を空襲

郎

敵の堅壘と恃む

鐵道管理局は壊滅

ぶ唯一の展幕と位む総正常連周 | 総整となり火災を生じてゐる | 部的態度は著しく割厚化上作十九日同盟] 関北において | 正確なる機能で、午後三時中勢後 | どそ軍の土無柱余く地数 **找海軍機正確な爆撃** 

二八、四八 二八、四八 二八、四八 二八、四八

四、东公四、东公四、东公

軍は総路を挟んで派河北岸地區(中央軍間に内跡で優し、中でも選天津十九日同盟)京湾総方面の「方軍間又は中央軍と地方軍間及び天津十九日同盟)京湾総方面の「方軍間又は中央軍と地方軍間及び

反幹部的態度は濃厚

知野府節約額

ö

10、141

類 一三九 二十三三1

三、正六

二四九

三九、一五七三九、二五七

各地を爆撃す

方面を視察

報部長論評 那事變に言及

となる 一、一九一千間を探除する 一、一九一千間を探除する 節約順中他台計と重複する

101、四元 一五、三五 九二五、三五 九

・年學新季秋下目。
す週待てしと生外校の學大本で總は著讀

## 新鋭部隊の猛襲に

津浦線上の風雲は

が默の裡に嵐を孕む

敵は禹城線の防禦に狂奔

抵抗を模ける顧問隊に對し、十九側高地に駆励な極地を布き頑強な

**院一の要素與子陽附近の正太線北 | 兵庫地を撮撃し、完全にこれを粉 | 接載され、濁漾は下流の簡単。** 

忻縣の陣地空爆

問長へ年度京城中學の 来たのグ、しつかり の首ツ玉を纏める最後 等でも張り切つてゐる ▲開口:新、張り

四三氏(日本高周波重工学 2三氏(日本高周波重工学)東上中6 つたが▲銀道三段の局 別の言葉に良野師義類 ぐと戦争大災▲この別 催開會演講

大 來 季 釜

咸興・十月廿七日午後七時三十分 新義州・中月廿二日午後六時 清津第一公 善校(#页8) 高麗青年會館(東町) 装 Щ 要 邼 帲 共 公會堂等 公 間 (京城日報計場上) 生會 公會堂 Ŷ 堂 棄 A Ŋ Đ

ij

华壤。十月二十日午後七時 開城。十月十九日午後六時 大邱• 十月十七日午後六時 釜山•十月十六日午後六時 元尚。十月廿九日午後七時 清津。十月廿六日午後六時 京城。十月廿四日午後六時 威興第一公 菩校(圖

館 (天質町)

り早川・緑原兩講師出席。指導講演會を行ふ。本部よ君の爲め左記の日取により 朝鮮全土に於ける校外生諸

鎌を明記 みご講義 内容見本 

**小型にも言及して語じた** 

満橋工作を中心に支那

イギリス軍のアラビヤ

は十九日朝的紙上に外世 エルキッシャーペオパハ

一九日回盟 ナチス旗

ガハは々人いな見を本見容内を未。るあて機好絕の學人が今 。る途で直もに人何第次込申。よれま連申急至でキ

**榮養に先づ安心して優しい訓話** 

皇軍慰問繪葉書が出來なした

銃後の進軍

皇軍尉門金(蔣名的敬)

説地である。

十月十五日収扱

素人が絶對安全

醫師の専門

病\*便

東京 青年訓練 總革靴

\$1

シチ牌士用乗馬川等ノ高級品/八幡上半本のテ高級番人ノ手和選上ポックスのテ白皮種光付半期の一級、総本・長利礼

殿は五六回で止

てげ

利 ·澄·む

男

型三枚底耐久 本意

粮 革學生靴 一足 四圓二十錢

■6 一次海流性1개事故女 | 日計金百一圓七十

ブラオンギンの超成力

の軸部的銀旗で

共産主義を排撃の大宗教

二億五千萬の信者に訴ふ

夕刊後の市况

總革靴

高級紳士

的發爆大〇へ者要需接直〇由自替品金返向不付任實對紀

靴短型:

行失端 綿革フ 足四個十錢

大 特

發中

ノが横三章念御独文下サイアルカ百論ゴッ一見ニアラ此デ耐久力アリ又法外ノ安慎デ統社養賢ノ革靴ハ如何ニ優美

確保與显成皮牛聯拳上權 用

+

總革靴 級十八圓四 靴型短

定下さい。 製品プラオンギンル 製品プラオンギンル 最前妻です の即性女人間ハ 上以分七リョ袋足ハ型チンレフスマヒ顕肥明型泉ハ又數文袋足ズ必ハ文注即ノ砒 八十三替引金代、銭二十二地内料送。スデ協適ガ大分七上以文半ハ型ルブ、文一

全快保證す

さへいたおけないともあるんだか。この日はその他全市成平郡職職者「今を開いて利益を二百四を食ぎ「第一概の長配さんはお米の御飯「閉金にと十八日本社へ寄賦したが」さん遠に非常時に伸よく合同な

鑑日の丸辨當で献金

綾七十六都引金代 、錢三十六金前他鮮滿 、錢 巧ノ炒し

中學生專用 女恩深型靴 五圓九十段 學經 第十四 第十七四 三 足◆人大 十七圓二 足-

会話東五二1 四(接替名古屋一七六) 合 对 金块 本町(古井坂停留所前)

### 本軍は何故强い? ありや味噌汁のお蔭 鑑でもあまり食気がないもの みます。 即のわるい人には喉咙の・水分で、終日何ものまなくても

これからみんなで味噌汁菓!

一寸火に構つて落潤かせます いた残刀魚の瞬側に綿味噌を塗り 八れて砂糖と酒(受は味椒)で調

あちらの 口ばなし

独上病院 光

てゐる食物だと、鬼の食をと

食慾の秋更に旺盛

のぎよでん

味の茶小匙門分の一を加へます さんま

据當の先生 本田建義氏





游

形を死こなひます

口元

る赤ちやんの癖

ゴムの乳首をくは

**帯五、六岐向、四十五間、日本積高島証課べ**。四個八十銭(左)自茶地に茶、納戸、グリ

タンク自動車 愛國名古屋帯



島 Œ

日中の傷に利く

軍國婦人服

昆布の黒焼



阿皮共同汽船 "山帆

かえ かいかま

でり心地 早くよく正確に 書ける関年等

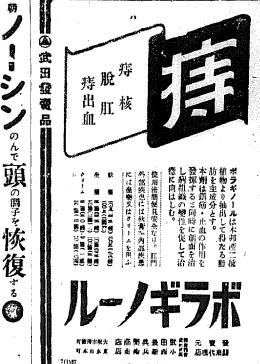
日本一の産額



日本一の信用

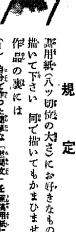
日本一の品質

(地里)口商今 (地里)口商今









(一) 自分で作った簡単な「慰問文」を原稿用紙に書 森家ミルクキャラメルの外面にある氏名機を切 いて貼りつけて下 さい

換いて、學校院在地・學校名・學年氏名をはつ 千月三十日 版資株式會社 校で認めて頂くことになつてゐます 二等・児童文學様本・胡・四四八名一等・第一ル 伸子 伊! 据一九二名 生作 スケツチブツタ 一、四四〇名三等 類型 規形を支援 田 セ三六名 選外 記念エハガキ 一六一、六〇〇名



に献納して戦地に 臨事作品は陸海軍

る兵隊さん態を散







中 华 松泉岛三 先生 和田三進 先生

1

特選 遠出して開賞を差上げます

耳桑科 羅維 地馬亦道氏 化馬亦道氏 人科 漢典教養

婦人科 语类稳氏 小兒科 緊急性

東

夜行列車のまで、の

審

描いてもかまひません 大さ) にお好きなものを

敷地問題も急轉直下解決し 塩の空からの間髪は完備するわけ

縮緬山に設立決定

| 均二関高に搾かれてゐる

つくあり、早くも各地商工程では

生産者ははくり

北支貿易

いつの間にか有名祭賞の歌聲となったる。ヒー新するであらうと類様されていため、ヒー新するであらうと類様されている。 して大岸管が市位政の運動が起り、 その後全く難感の一路を辿つ

清州署の大手柄 米院街道の殺人

さて均

晋頭で開く

能、其體案を練るべく來る廿

所観の樹立に巡進するととなり、

ゐるが仁川商工會議所でも既全な おらが商職の漁出擴張を企圖して

一封を賞集し、三浦若長は西郷司一部送して有利に版唆せんとしてを小に討し金知郡から、それが一金一生産者も進んで山林倉平南支部に ある金型鉄巡査部長、宋、洪南市一るが最近は生産販組合地域以外の 出主任へ金一封の駅が金を授具、 作に支部の斡旋を受けたので等し

秋雨幾百年來荒廢に寄せ、併合當

山に投げること、して秩定したら「到るところに散在してふるが奈風、州市場からの顧念が州、未除門道・1年件は北京が南、作住済州発見の必死の活動による権が、七くで務長を維加される組織、都として飲多の名庫が興即 気持む、南一面斗山里の護郷永恒(ま)が海、作住済州発見の必死の活動による王子製栽構内を取止め今後山の 【門架】間域は人も知る高麗の鑑[读州】既釈――五日夜、蔣州郡、た代金首園を整定された教人選鑑「た王子製栽構内を取止め今後山の 【門架】間域は人も知る高麗の鑑[读州】既釈――五日夜、蔣州郡、た代金首園を書きれた教人選鑑 捜査の苦心を顧る 解の同事件も解決したが理動者で 門食心実に對するが助を府へ要求

知事にか関係者を訪問、種々協議

新長からは西郷司法主任宛感謝

の大牛鎮(南内)を思本的に改訂。 を取続するものであつて奪う一戦。 となったものである。 「然による物金文正条を提出し現在」 間隔の不便を却って屏民の利用。 と連結説側の上向枠袋を返定基金がによる物金文正条を提出し現在。 間間線の不便を却って屏民の利用。 と郷と説と「動気と観光・電会界」と通信局へ関係中であった料金牌、近日中保安課をと築者側が判慮する。 「然には「繊維食・糖乳・糖素・質会界」(釜山)間質=非ドリー=

な見が構頭して来たので簡単に料

忠州邑面長會議

されてゐる

時から邑会議室で全郡守林説の下

【永同】忠州郡では十八日午前十一町百井六郎氏夫人が統合室にゐる。

六銭位品のよい 夫人が

類まで行つた同氏の下宿先主節本

當局の裁斷を注視

釜山の自動車賃金の値上げ

全北で方針を指示 【平墳】平南道では名蔵平壤衆生 | 関十銭で前年に比し各等石幣り平 | 易の期待はまず くい別信を加へ

半壌栗の獨壇場 前年に比して石平均二回高

た一三原紙へ、四星年献を大平年献に 政めたので提来子弟の吹音のため 初頭認可あり、同時に二學級から 校學年班長及び影歌者加は十年度 【丹陽】魚上川面民宿望の同地

魚上川普校の擴充

輸出入品臨時措置

通過貨客への注意

に擬する臨時措置に属する法律によって清沖港を通過す済建』去る十一月射聴者府官報で褒姿になつつた職出入

四人の輸出入の制限を受ける品目 なくてはなられ、これに依つて船 は三百八十五種に達し一々明細に ついては適用を受けれてとしなっ (のものか新に輸出入に購して特)

【仁川】治安依徴と兆に對北支登」の議員總督の職業としてその哲学」を受けることゝなる亦勿論これ等。 晋 頭 で 間・く 一臘、耳曉菜を練るべく來る甘一日 | 等で関策に除ける木炭等は大打職 等で困境に於ける木炭等は大打撃 住所有浦色田原祭修者鄉昌成(\*\*)

除け健康の敵

. May parameter

西湖外出版 代理店 富 田 商童 先山田帆 代理馬 朝鮮濕英東店 十月廿一日

の触は妙布で直ぐ除く手賞をせられよよる妙體谷部の痛み等およそ健康破壊とるがによる極れや摩腰のコリヤ病臓に

に滲透直達して迅速に各種の治療作用

し非常時襲身樂に大好評です。

強力を誇る薬効が皮下疾患機因

築に迫らる 永登浦署新

の新楽に迫られてゐる

して、最も用法が簡易で皇軍將士の健康護身楽と

京都

ル州郵船出强所

報恩文廟釋奠 [永門]

厶

チ

大

同 江

所

【仁川】商工會職所では二十一日一ついて鑑識する 仁川商議總會 制限を受ける

指導日

图 10 合意。

かけ所期の質様原拠に努める 8るので思北近では毎月二十二

とゝなつたととは総毘して欲しい。行ふことになつてゐる。

いゝ年をして愚か者 失戀を苦に鐵路の錆

**侧谷汽船林式會肚** 

慰問袋に

|のモットーを駆けて無駄挑除、式 の裁を強調するため全関子五百萬|

【仁川】高女卒業生が組織する白|復貯金など會員一體となつて取行

一般々度和をあげつよあるが、と

ビラを撒いて宣傳

**劇の枠の上に十米の劇のボールを立てその 行ふべく、工事を急いである**この関放掲掲写は高さ三十米で約二十米の なほ振揚式は来る十一月三日の佳節を振して

平壌」平低では今回素晴らしく大きい国族

國旗の面積は縱四間・横六間、

清州】<br />
思北道では本春来、空作 作等により作材程度に大いに鈴

荒貯金獎勵 官公吏の備

生じて來たので非常災害に開

銃後の護りは

台。所。から

仁川高女の白楊會

むべく概象一戸一石目標の備

平鐵が誇る朝鮮

嫌はれる北鮮三港

敬遠される税關

東北滿、北鮮人眞實の叫び

貿易當事者への警告

然も栗効が一際秀れ かな物布は慰問袋に 肩腰のコリ・

リウマ 全國封る所の緊告にあり「独の三十個の三十個の三十個の三十個の三十個の三十個の三十個の一個

九日十四日十九日廿四日十九日十四日十後六時 息も絶え絶えに

国用低長の最極の極端に責に拒拠。夕間道を関から戯は後で見力を看しひに恐れをなした魔具は文章に「て뾃を存む」隊長書も彼の耳能是指明した陶楽部隊の衝職扱り」して解験しつゝ地に安に入つた。「が「才」て笑「進」し た、この郷「際長初の実際」発酵長等認然と

ひに恐れをなした極兵は火事に

て戦を存む、隊長自ら彼の耳許に

動作の色」を見せ勝近(「魔は逃げたぞ」と言くはさも

満足したらしく一おく、酸は透げ

軍人の鑑鑑稻田伍長の最期

〇〇部隊第一線にて 宮田特派員

敵は逃げたか

大し部落全正面に亘つて包塊競響

(主義)域せんと企構した。男 (進進谷まった関略部域長は悲壯

を離れず午前七時酸が退却し去る

京被消楊平即西宗面汝湖公立普通

の名記と五六里の山脈から三日 面倒を 見ることを申し

胴あげ、きむき

## 气後の事は心能するな、應名に、けではない、我々相友の恥だ、そ 慢は川淵氏の夢を見るや「川」 遅れるやうなことがあつては素だ 死ら愛國リレ

女岸野さんと

丸で飛ばせば必ず間に合ふ」とは動威が目だ、百六十馬力の新生

物の解った程の

↑萬歳 ▼の叫びと戦友の厚い情を 概から撃る。川温減強れ!その撃

例の事が打つた愛國に燃みる無電の波測は大津から五十週の沖合小長山島附近で漁獲中の駐船後島丸(三〇トン)のア 鄭長に名楽の題召を知らせた。病める英の努力によって趣名目を知つた川淵氏は歌書丸の運即豪を友人に襲り、母船 ソチナに感じた。船友の名家を知つた船長西第平氏に直ちに経緯を贈の群を追つて漁獲中の繁書丸に走らせ、川淵一

> つ通しで神に忿じ、薬の努力に | 宝樹のリレーのパトソによつて川 掘り締めた川湖一等兵は二紫夜 員で受持つた、赤磯と慈淑と愛國 こながら海上を全速力で走つた 湖氏の身根は無事〇〇瞬に動液、

した、船長室に在つて舵を圖 ┃◆……

憲兵隊の通知により紅海浦署議定通り城南浦に無事上陸し

一晝夜ブツ通しで原隊

かくて譽の責務全し

間直五十選を十五馬力の君の稲で「で波浪を切つて行く、吐船の上甲に上鼬するのが一番近道だ、この「に飛び飛つた、エンデンは昇調子 で波浪を切つて行く、母船の上甲

川淵君元氣に語る

e就能 とないったうこ 川間一等兵は測避けした元氣な類 | 途中鐵声消暑のお方や豪兵隊 足の早い船を特に任して載いた。実れました、西船長の同情で船一時半頃が船から開召を知せて

姉さんに助けられて私のためにせん、変も永い間病果でしたがさいましたことは永久に忘れま

宿料、五銭玉一つにも苦めしてる。は問題ぢやねいや、 男見だモッ』と喰ふや喰はずの昨

生の出陣だ

部落民總立ちで歡送

京畿消楊平郡下の 劇的風景

本のによった地域であった。

「一大なく、一子」 建は、光生のた がよりでかけつけ、製まった百五 合せ、千野氏にこれを輝った、日 ん。で刺しまれてまたも間 1 年 一大なく 一子 建は、光生のた がよりでかけつけ、製まった百五 合せ、千野氏にこれを輝った、日本の有楽を形が飛び込んで来 明き出して三十頃の金を製め、駅 ひ、さらに面長の白南単氏を始め、原深に入際した、千野先生はおつ チェには山石製金駅が飛び込んで来 に思は山石製金駅が飛び込んで来 にいった日頃から千野先生はおった 「からしまでのまざしい空気は 一切った日頃から千野先生は (\*\*) 現る人なつたこのホテル、っおと 知った日頃から千野先生は (\*\*) また 「からして 一般の 大田頃から千野先生は (\*\*) また 「からしませんでかした。 「からして 一部の人 なのから ツ」 都も今までのまざしい空気は 「からして 日頃から千野先生は かいから 製・大田 でかき 記されて ツー におは コード と明る人なつたこのホテル、っおと いっと しょうしょう しょうしょう しゅうしょう にま は コード と明る人なつたこの ボテル・・ おり いっと しょうしょう にま は コード と明る人なつたこの ボテル・・ おり いっと しょうしょう にま は コード といっと に コード といっと は コード といっと は コード といっと に コード といっと に コード といっと に コード といっと に コード といっと は コード といっと に コード といっと は コード といっと に コード といっと といっと に コード といっと といっと といっと に コード といっと に いっと に コード といっと に コー 端に、仲間の一人ヶ兵隊の魅ちや 動かみつからず胸中の要素をル

ンテリだ、食塾歩兵第七十

他の分も報むせ」と眺かに前を明一學しい心からの大視覚場とたった。

鮮の市教師四十齢名を召集 が城地町三日東京護衛寺では

十一日執行

尾澤商店

小 使 採用四十段以下の内 使 採用四十段以下の内

一時から関心脈構武道は

執行、午後三時から時間

岡上産婦人科 医学以 H岡 上新吉は

第5章の 塩井醫院

女 店 贝原縣 十六階以上 水人型 原発電子門巡 フー〇 京報電子門巡 フー〇 京報電子門巡 フー〇 京報電子門巡 フー〇

護圀寺の

### 勞働宿泊所に き上る萬歳

提問の継形態館の痴蔑果

又もエロ

タイプライター 短別卒業 北極 京城府東帝の二丁目別

伊原、今秋瀬沼に使りかいた前和り下さる力を手添加取り下さる力を手添加取りします可放く 南米倉町和町方とまたの取り

大様教以大の他質

タ イ 応文字和展門で月室 京城織町二 日本タインライター 京城織町二 日本タインライター

「兵隊の鐵ちやん』へ召集令狀 嬉しい青空氏のお祝

いのふまでは労働宿泊所の一夜の「に泣いてゐる「今夜の宿費なんぞ」願いてゐたか今年の原 ていも魅ちやんの田振を祝ふため | 間に入りこの頃では労働で にしと五銭玉に苦しめられた内解。常選であつた、クルくし 「魔位野街し一て来たもの」職かな

後上町で子供達が拾つた風呂敷か

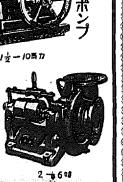
**奥見死性は、京都道派** 

十九日午前九時宇ごろ京城一町某艘造場から二十週入りの手

樓上町の怪死體事件

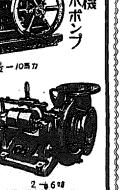
窒息死と判明

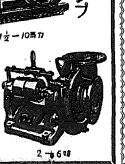


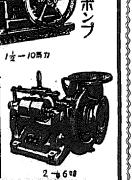


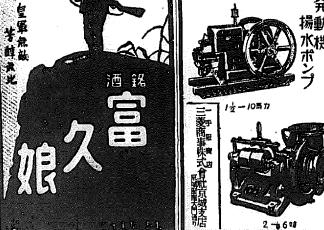


十五銭(送料)年:面九十號上部行









古、「「南名は十九日午後」「時元」

京城龍頭町一○四金龍雲(\*\*\*)冷

十九箇盗む 二人組チンピラ

の手提金庫を所持してゐたので用 山渚負か取職べると二十三糎入り

辭表を出した日

飛込み自殺

【戦名群製】この昵称には

大業中の勇士を圍んで萬歳content

本等 は町手がの津 村全路 所開店の第万には可御指揮仕後 所開店の第万には可御指揮仕後 でしたり サール レベス流行以前 即

※ 同口無内

寫

京原語明治野二丁目 京原語明治野二丁目 東京語明治野二丁目

陸戦隊から米の給與を

本府水利課の林氏



○流襲行 金剛山丸 一元山玉日 横雄天日 糟菓子日 〇七香、青島行

+